

第6号様式（第5の2関係）

議 事 概 要

会議名	令和7年度第2回 始良警察署協議会
会議日時	令和7年11月18日火曜日 午後3時から午後5時まで
会議場所	始良警察署 4階大会議室
出席者	1 協議会 会長以下9名 2 警察署 署長以下6名

（会議の概要）

1 会議次第

(1) 開会

(2) 会長挨拶

(3) 署長挨拶

(4) 協議

ア 8・8大雨災害における始良警察署の対応

イ 始良警察署管内における交通諸問題と対策

ウ 質疑応答

(5) その他

(6) 閉会

2 質問・答申

(1) 8・8に管内で大雨が降り、当署も全署体制で対応し、何とか対応することができたのではないかと考えている。

今回のことを踏まえて、今後、同様の事案があった場合、警察に要望することはいか。

(委員)

災害に関係する通報があった場合、SNS等を通じて情報発信等をしてほしい。

(委員)

当日の通報件数が非常に多かったようだが、可能な限り対応していただきたい。

(委員)

災害時、路上駐車している車が被害に遭わないか心配である。

また、災害時に放置車両が多いように感じたが、取締りも行ってほしい。

(委員)

災害時に事案が立て込んでいる場合、消防や自治体との事案の棲み分けが困難なのではないか。日頃から訓練等を行うべきではないか。

(2) 当署においては、日頃からパトロールや検問等を行い、交通事故防止に取り組んでいる。現在、問題と思われる事案等について伺いたい。

(委員)

現在、毎晩のように暴走バイクが始良市内を走り回り、隼人町のディスカウントストアまで行きたむろした後、また帰ってくるような状況なので、取締をしてはどうか。

(委員)

高速道路を逆走する車両がいると聞くが、対策を講じるべきである。

(3) 委員からの意見・要望、提言等

(委員)

地域行事に駐在所の方が20~30分程度きてもらう場合、直接交渉していいのか。その時、お茶と菓子を差し上げてよい。

駐在所に赴任された時、巡回訪問してくださったかもしれないが、数年に一度のような気がするし、あまりお顔を見ていない。

ましてや今の世の中、「この人は本物の警察官か」と疑ってしまう。

(回答)

可能である。

必要であれば、各種防犯指導、交通事故防止対策などの話をさせてもらうことになる。

御連絡いただければ、可能な限り対応する。

(委員)

職場に「ネットの点検を無料ですので訪問します。」旨の電話があった。
実際に訪問されての被害があるのか。

(回答)

現在のところ、「ネット点検無料訪問」の事案については、当署管内での発生は把握していないが、貴金属買い取りや屋根・壁の点検、シロアリの点検等に関して相談があつたことは把握している。

貴金属買い取りに関しては、最初「不必要的金属類があれば引き取ります。」といった感じで電話や訪問があり、その後「貴金属があれば高額で買い取ります。」などと申し入れ、二束三文で買い取ったり、目を離した隙に別物に取り替えられていたりといった被害の発生が確認されている。

このような勧誘が電話等であった場合は毅然と断り、自宅等を訪問した際は玄関内に入れないようにして「ありません。」と断り、警察に通報をお願いしたい。

(委員)

私の携帯電話に「神奈川県警捜査第二課」を名乗る者から電話があった。

詐欺電話と思ったが、名前を知られていたので、住所も知られているのではないかと思い、対応を色々考えたが、どのように対応するのが正解なのか。

(回答)

質問のあった警察を騙る電話は、管内においても非常に多く発生している。

対応された方も、名前や住所を相手方から言われたことにより、詐欺と思いながらも心配になって、「詐欺だと思いますが参考までに連絡します。」と話されて警察に通報されている。

皆様の個人情報が、どのように流出したのかは定かではないが、このようなグループは情報を共有している可能性が非常に高いと思われる。

対応方法については、知らない電話番号には出ないことが一番であるが、誤って出てしまった場合は、相手の口車にのらず、「こちらから警察署に確認します。」と毅然とした態度で断り、電話があった旨を警察に連絡してほしい。

これ以上被害が広がらないために、偽電話を停止させる手続きをするので、警察本部若しくは始良警察署に連絡してほしい。

また、十から始まる番号は海外からの電話になり、詐欺の可能性が高いので電話には出ないでほしい。

県警では、テレビや新聞等で発生状況について都度広報しており、警察署においても広報誌や防犯キャンペーン等において広報している。

(委員)

加治木高校前道路で右折車が1, 2台しか通れず渋滞が起きている。

時差式信号等の臨時対応は行えないのか。

(回答)

11月9日に網掛橋は、開通しているが、8月の災害以降は、加治木高校前の通りの信号機を含め、国道10号上の信号機の時間調整をして運用していた。

網掛橋の開通に伴い、通行車両が分散され加治木高校前の渋滞も緩和されると思われる。

引き続き交通状況を注視しながら、より安全で円滑な交通環境の確保に向け、随時見直し等を行っていくので、気付いたことがあればお知らせいただきたい。

(委員)

ペット同行の災害避難訓練を行うのはどうか。

自治体の協力が必要であるが、災害時の混乱緩和や住民の安心感の向上につながると思う。

(回答)

現在、ペットに言及するような避難計画・予定はない。

各機関の主管業務(任務)がおおむね分担されており、警察に関しては、

- ・避難時の交通整理・誘導、救助活動
- ・沈静化後の犯罪抑止、検視・身元確認等

をその主たる業務とされている。

対応要領は、警察庁、警察本部の指針に基づき、各管轄署の環境に即して策定している。

人命救助に際し、動物の保護・救助も同時に必要になる場合が当然想定されることから、必要に応じて搬送する車両や資機材を考慮する必要があると思われる。

今後の警察の取り組みとしては、災害時における動物避難に関する不安の払拭のために、

- ・市への住民意見としての情報共有
- ・機会を捉えた住民への広報～ペットの同行避難等に関する情報提供の活動に取り組んでいきたいと考えている。

備 考	
-----	--